

らしく

自分らしく、粹なくらじ

広島市まちづくり市民交流プラザ情報誌



らしくは、自分らしく、
粹なくらしを目指す人たちを
応援する情報誌です。



「スポーツ」

トップス広島
広島メイプルレッズ
エスキーテニス
カープと市民球場はみんなの宝物
広島市スポーツボランティア

ひろしまぐるっと八区
安芸区)絵下山
西区三滝

暮 らしつく

Vol.8

自分らしく豊かに、でもちよつぱりこだわって……ついでにまわりのみなさんも巻き込んでやつくりたっぷり楽しんじゃお！
今回は、子どもたちに紙飛行機の楽しさを伝える活動を通じて、紙飛行機ファンを増やそうと奔走している”紙ヒコーキおじさん”こと中野侃さんです。

らしつく

広島市まちづくり市民交流プラザ情報誌

◆◆◆
「らしつく」は、自分らしく“らしく”と
粹(な)という意味の“シック(chic)”
を合わせた造語です。



2005.3
春興号
Vol.11

タイトルの「春興号」には、
のどかな春を楽しんでもらいたい……
との思いを込めています

らしつく

2 ビビッとしつくに

トップス広島
広島メイプルレッズ
エスキーテニス
カープと市民球場はみんなの宝物
広島市スポーツボランティア

8 ひろしまぐるっと八区

(安芸区) 絵下山
(西区) 三滝

10 よりみちデポ

広島市青少年センター

12 おもしろPレポート

JSW(株)日本製鋼所広島製作所

ひろしまの会社の

14 おもしろPスポット

市民のやすらぎ空間

15 らしつくCafé

ワークショップの基本を学ぼう

16 Hキャンパス

公民館と高等教育機関とのかかわり方

18 達人図鑑

花教室 口垣内桂子さん
紀楽似画行会教室 山口紀行さん

20 まちづくり学校

参加者の主体性を促す小ワザの巻

22 Hm²通信

ふむふむ助成団体活動レポートの巻！

24 プラザ通信

26 らしつく情報の森

29 らしつく広場

てくてく特派員と行く

30 街道散歩

己斐の町歴史の道 小茶臼山コース

毎年、中央公園で大会を開いています

中野さんが会心の出来だったと振り返るのは、3年前に愛知県のナゴヤドームであった第9回ジャパンカップ全日本紙飛行機選手権大会。自由機種部門で、218・3秒をマークし、見事6位に入賞しました。

中野さんが会心の出来だったと振り返るのは、3年前に愛知県のナゴヤドームであった第9回ジャパンカップ全日本紙飛行機選手権大会。自由機種部門で、218・3秒をマークし、見事6位に入賞しました。

中野さんは、定年退職する数年前に紙飛行機と出会い、その魅力に引かれ、大会に出場するまでにめり込んでいました。「紙ヒコーキ教室」を始めたのは7年前から。幼稚園からの依頼がきっかけで、園児に紙飛行機を教えたところ、後日、お礼の絵手紙がたくさん届き、「こんなに喜んでもらえるのなら」と本格的に活動を始めました。

「作っている最中はさわがしい子どもたちも、実際に飛ぶ姿を見ると目の色が変わります。そんな生き生きとした表情を見た時は、教室をやつてよかったです」と中野さん。

紙飛行機を5回飛ばして、合計の滞空時間を競う大会があります。ただし、計測するのは一回当たり60秒まで、最高タイムは30秒。実際、60秒以上飛ばすのは難しく、合計で300秒以上飛ばした人は過去にいないそうです。

中野さんによると、競技の結果を左右するのは、作る技術が20%、翼の角度などの微調整が30%で、残りは自然条件によるそうです。同じように作ったとしても、右に旋回する飛行機もあれば、左に旋回する飛行機もあり、また、風に強かつたり弱かつたりと、それぞれに個性があるのだそうです。その個性をしっかりと把握した上で、打ち上げる角度、風向きなど、さまざまな要素を頭に入れなければなりません。

中野さんは、定年退職する数年前に紙飛行機と出会い、その魅力に引かれ、大会に出場するまでにめり込んでいました。「紙ヒコーキ教室」を始めたのは7年前から。幼稚園からの依頼がきっかけで、園児に紙飛行機を教えたところ、後日、お礼の絵手紙がたくさん届き、「こんなに喜んでもらえるのなら」と本格的に活動を始めました。

「作っている最中はさわがしい子どもたちも、実際に飛ぶ姿を見ると目の色が変わります。そんな生き生きとした表情を見た時は、教室をやつてよかったです」と中野さん。

紙飛行機を5回飛ばして、合計の滞空時間を競う大会があります。ただし、計測するのは一回当たり60秒まで、最高タイムは30秒。実際、60秒以上飛ばすのは難しく、合計で300秒以上飛ばした人は過去にいないそうです。

中野さんによると、競技の結果を左右するのは、作る技術が20%、翼の角度などの微調整が30%で、残りは自然条件によるそうです。同じように作ったとしても、右に旋回する飛行機もあれば、左に旋回する飛行機もあり、また、風に強かつたり弱かつたりと、それぞれに個性があるのだそうです。その個性をしっかりと把握した上で、打ち上げる角度、風向きなど、さまざまな要素を頭に入れなければなりません。

中野さんは、定年退職する数年前に紙飛行機と出会い、その魅力に引かれ、大会に出場するまでにめり込んでいました。「紙ヒコーキ教室」を始めたのは7年前から。幼稚園からの依頼がきっかけで、園児に紙飛行機を教えたところ、後日、お礼の絵手紙がたくさん届き、「こんなに喜んでもらえるのなら」と本格的に活動を始めました。

「作っている最中はさわがしい子どもたちも、実際に飛ぶ姿を見ると目の色が変わります。そんな生き生きとした表情を見た時は、教室をやつてよかったです」と中野さん。

紙飛行機を5回飛ばして、合計の滞空時間を競う大会があります。ただし、計測するのは一回当たり60秒まで、最高タイムは30秒。実際、60秒以上飛ばすのは難しく、合計で300秒以上飛ばした人は過去にいないそうです。

中野さんは、定年退職する数年前に紙飛行機と出会い、その魅力に引かれ、大会に出場するまでにめり込んでいました。「紙ヒコーキ教室」を始めたのは7年前から。幼稚園からの依頼がきっかけで、園児に紙飛行機を教えたところ、後日、お礼の絵手紙がたくさん届き、「こんなに喜んでもらえるのなら」と本格的に活動を始めました。

「作っている最中はさわがしい子どもたちも、実際に飛ぶ姿を見ると目の色が変わります。そんな生き生きとした表情を見た時は、教室をやつてよかったです」と中野さん。

紙飛行機を5回飛ばして、合計の滞空時間を競う大会があります。ただし、計測するのは一回当たり60秒まで、最高タイムは30秒。実際、60秒以上飛ばすのは難しく、合計で300秒以上飛ばした人は過去にいないそうです。

中野さんによると、競技の結果を左右するのは、作る技術が20%、翼の角度などの微調整が30%で、残りは自然条件によるそうです。同じように作ったとしても、右に旋回する飛行機もあれば、左に旋回する飛行機もあり、また、風に強かつたり弱かつたりと、それぞれに個性があるのだそうです。その個性をしっかりと把握した上で、打ち上げる角度、風向きなど、さまざまな要素を頭に入れなければなりません。

毎年、中央公園で大会を開いています



飛ばし方を教える中野さん



賀茂カントリークラブの芝生の上で紙飛行機を飛ばす子どもたち



スポーツクラブで競技に親しむ子どもたち



1月23日の日本リーグオムロン戦。ゴール前で激しく体をぶつけ合う選手たち



地域が支える“ハンドの女王” 広島メイプルレッズ

トップス広島の中、唯一のクラブチームである広島メイプルレッズ（組織名＝NPO法人広島女子スポーツクラブ）。現在、日本リーグ6連覇、全日本総合選手権6連覇、全日本実業団選手権4連覇（いずれも継続中）と、圧倒的な強さを誇っています。平成15年（2003年）度には日本リーグ、全日本総合、全日本実業団、国体の4大タイトルをすべて獲得しました。強さの秘密について、広島県ハンドボール協会の山本二理事長は、



試合会場の東区スポーツセンターまで
応援に駆けつけた小学生

クラブ化以降
実業団チーム時代のように社内代での特別扱いはなくなりました。選手の勤務時間は伸び、練習は夕方以降に。平日の日中は仕事、夜は練習、土・日曜に試合、といったハードスケジュールでいます。



昨年12月、全日本総合選手権6連覇を達成した広島メイプルレッズ

ビッとアンテナを張り巡らせてる人は、
いつもvividに(イキイキと)生きています。
そんな方々のchic(粹)な活動を
ご紹介するこのコーナー。
さあ、あなたもビビッと、しっくに
暮らしてみませんか?



「スポーツ」

暖かくなると、プロ野球やサッカーのJリーグといった屋外競技が開幕し、新聞紙面もスポーツの話題でにぎやかになります。私たち市民も、新しい競技に挑戦したり、観戦に行ったり、会場運営をサポートしたり……。スポーツへのかかわり方はさまざまです。

「スポーツ王国広島、復活へ」という言葉をよく耳にします。今の広島はスポーツ王国ではない、ということになるのでしょうか、実際には強いチームがあり、優れた選手もいます。そして、それを陰で支える人たちが存在します。勝利に執念を燃やすトップアスリートから、普及に力を入れる競技関係者、観客増に向けて真剣にアイデアを練るファン、イベントをサポートするボランティアまで、今回はそんなスポーツにかかわる人々を紹介します。

オール広島 オール・スポーツへ
トッ・プス 広島

広島メイプルレ
ツズ、湧永製革
ハンドボール部
N T T西日本
広島ソフトテニ
スクラブで、今

講しています。主にスポーツ施設「ひろぎんの森」(西区己斐上)を会場に週1～2回、サッカーやバドミントン、バスケットボール、テニスなど、それぞれの競技の現役選手やO.B.O.Gが、指導に当たっています。



「浄小学校での ツカーレッスンの様子」

ルの合間を縫つて、昨年4月から、小学生にハンドボールの楽しさを伝えようと、ジュニアスポーツ教室（文部科学省委嘱事業）を開いています。メイプルレッグの大前典子選手は、「ハンドボールは、日本ではどちらかと言えばマイナースポーツですが、教室で指導した子どもたちが試合会場に応援に来てくれるようになりました」

ルの合間を縫つて、昨年4月から、小学生にハンドボールの楽しさを伝えようと、ジュニアスポーツ教室（文部科学省委嘱事業）を開いています。メイプルレッグの大前典子選手は、「ハンドボールは、日本ではどちらかと言えばマイナースポーツですが、教室で指導した子どもたちが試合会場に応援に来てくれるようになります」



広島発祥の生涯ス。ボーツ エスキーテニス

の現役選手もいます。

エスキーテニスの誕生は、昭和20年代前半。当時、広島の有識者の間で、平和問題を考える研究機関「教育科学文化研究所」(Education Science & Culture Institute)の創設が提唱されました。そこで、「平和問題は、スポーツが重大な役割を持つ」との考

経済状況などの諸事情で実現には至りませんでした。そこで、「平和問題は、スポーツが重大な役割を持つ」との考えから、「人の心の中に平和のとりでを築く」というユネスコ精神を取り入れた「平和ゲーム」を考案し、頭文字を取って「ESC-II=エスキー」と命名しました。実際に考案したのは、広島の実業家、宇野本信氏(昭和34年没)。



昭和40年代の(株)マツダの昼休み風景



エスキーテニスを考案した宇野本信氏



エスキーテニス用具



昭和20年代後半になると、わずかなスペースと費用で楽しめることがから、

会社員が昼休みを利用して楽しむ「昼休みのスポーツ」として親しまれるようになります。かつては平和大通りの緑地帯にも、10面のコートが整備されていました。現在、市内では、東区の新牛田公園や西区の竜王公園、安佐北区の寺迫公園などにコートがあります。

全国大会は、昨年で25回を数えました。発祥地としてのプライドか、昨年10月に福井県であった全日本エスキーテニス選手権では、男子の部で(株)マツダが優勝準優勝に同じ広島のシンコーETC、3位に広島市役所と広島県庁チームが食い込み、広島勢が上位を独占。女子の部では、呉市の焼山エスキーテニス部が優勝を飾っています。このように、強さを証明できるのは、相手がいてこそ。日々

「やり始めると奥が深い」 井村コーチと県立広島女子大

エスキーテニスの普及に力を入れている1人、広島県エスキーテニス連盟副会長の井村勝彦さん(60)は、元(株)マツダの社員で、競技歴は40年以上。25年前から、県立広島大学(4月から県立広島大学広島キャンパスに名称変更)でコーチを務めています。「分かりやすく言うと、卓球とテニスの中間のスポーツかな。コートが狭いので、子どもからお年寄りまで誰でもできます。若いうちは力任せでも、年を取ったらテクニックでカバーできるので、年齢相応のプレースタイルがあります」と井村さん。特にダブルスでは、「プレー中に前衛と後衛を入れ替わったり、2人同時にネット際まで走り出でたりすることも可能。また、前衛の陰に隠れながらボールを打ち返す「ブレインド作戦」もあります。

井村さんは、「楽しく、厳しく」をモットーに、広島女子大エスキーテニス部を、県内屈指の強豪チームに育て上げ

春の大会に向けて練習に熱が入る広島女子大エスキーテニス部



ました。同部には、テニスやバドミントン、卓球の経験者から、スポーツとは全く縁のなかった学生までいますが、エスキーテニスに関しては全員、初心者からのスタート。年齢を重ねてからでも気後れすることなくチャレンジできる点が、魅力の一つかもしれません。

強い先輩の姿に憧れて入部したといふ、キャバテンの谷本絵里さん(2年)は、「手軽に始められる半面、実際にやってみるとなかなか上達は難しく、努力が必要。奥が深いですよ」とひた